「教科書デジタルデータ活用に関する調査研究」に関する説明

研究題目「教科書デジタルデータ活用に関する調査研究」

研究責任者　慶應義塾大学　中野 泰志

（同意書の項目1）

【調査に関する説明】

　本研究「教科書デジタルデータ活用に関する調査研究」では、拡大機能を有するタブレット型情報端末により活用し、教科用拡大図書（拡大教科書）と同等に使用し得るための諸条件等を明らかにすることを目的としています（項目3）。この目的を達成するために、視覚障害等のある児童生徒が教科書デジタルデータを教科用拡大図書として使用可能とするための提供システムを構築（公衆送信又はその他の提供システム）し、提供システムを実際に運用した上で諸課題等（教科書デジタルデータに関するセキュリティの確保、著作権の問題等法律・制度面・倫理面での課題等を含む）について検証を行いたいと考えています。ご協力いただける場合は、研究協力校になっていただけるようお願いいたします。研究協力校には、拡大教科書のデジタル版であるPDF版拡大図書と視覚障害のある児童生徒の使いやすさを考慮して試作したアプリ（UDブラウザ）を無償で提供させていただきます。一定期間、ご活用いただいた上で、アンケート調査を実施させていただきたいと考えています。アンケート調査（WEB調査）は、学校調査、児童生徒調査、担当教員調査の３種類があり、各調査の所要時間は30分程度です（項目4）。なお、アンケート調査にかかる経費は研究費より負担いたします（項目12)。アンケート調査の結果は、PDF版拡大図書やUDブラウザの改良や学習者用デジタル教科書の特別支援機能の充実に活用させていただきます（項目9)。

【個人情報の保護・研究成果の公開等に関する説明】

　本研究への参加は任意であり、研究内容の説明を理解した上で回答を辞退しても、あなたが不利益を被ることはありません（項目2・6）。

　文部科学省からの指示により、PDF版拡大図書の提供は、障害のある児童生徒やその指導を担当している教員に限定されるため、利用者名等の個人情報を収集するルールになりました。収集した個人情報は、研究責任者が責任をもって管理し、研究終了後、慶應義塾大学の指針に従い保管した後、廃棄いたします（項目7・11）。調査で得たデータは、IDを用いて匿名化を施し、論文や学会等でデータを発表する際には、個人や学校が特定されないよう十分に配慮いたします。また、得られた成果は、研究目的以外に使用しないことをお約束いたします（項目7）。なお、本研究から知的財産権が生じた場合は、内容を慶應義塾大学と協議した上で帰属先を決定いたします（項目10）。調査結果は、報告書としてまとめ、文部科学省や教科書協会等に提出すると同時に、学会等で報告させていただきます（項目8・9）。研究計画や成果についてのご質問は、随時、下記連絡先にて受け付けております（項目5）。

連絡先

〒223-8521　神奈川県横浜市港北区4-1-1　慶應義塾大学

中野 泰志

電話　045-566-1221

メール　info-nakano-group@keio.jp

（項目13）

同意書（児童生徒・保護者用）

慶應義塾　研究倫理委員長　殿

　私は「教科書デジタルデータ活用に関する調査研究」（研究題目）について，研究代表者の中野泰志より説明文書を用いて説明を受け，研究の目的と方法，私が協力して行う次の研究参加事項とその危険性，について理解し、研究参加に同意します。

　説明を受け理解した項目（□の中にご自分でレを付けて下さい。）

□１ 　研究題目（研究責任者・研究体制）

□２ 　研究参加の任意性と撤回の自由

□３ 　研究目的

□４ 　研究方法・期間

研究参加事項

□５ 　研究計画書等の開示

□６ 　研究参加者にもたらされる利益および不利益

□７ 　個人情報の保護

□８ 　結果の開示

□９ 　研究成果の公表

□１０ 研究から生じる知的財産権の帰属

□１１ 研究終了後の資料・試料取り扱いの方針

□１２ 費用負担に関する事項

□１３ 問い合わせ先

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年 　　月 　　日

　　　　　　　　　　　　　学校名

　　　　　　　　　　　　　児童生徒名

保護者名（署名または捺印）

本人との関係

住所（学校）

電話番号（学校）

研究実施・説明責任者 中野 泰志